

第 1811 回例会報告

会長告知 会長 萩田 均

激動の年始を迎え

あけましておめでとうございます。先ほど秋宮において諏訪湖ロータリークラブの発展を祈り、御祈祷を受けてまいりました。本年は40周年が予定されています。

諏訪湖ロータリークラブは諏訪市、岡谷市、下諏訪町のメンバーにより構成されています。本日、記念すべき新春の第一回目の例会に、諏訪市金子市長をお迎えして、新春卓話をいただけますこと、大変ありがたいことと存じます。金子市長、よろしくお祈りします。

元日、2日と能登半島地震、航空機衝突と、大変な年始となりました。私たち人間は完全なものではなく、一人一人は何らかの足りないものと、何らかの優れたものをもって生を受けています。国連グテーレス事務総長が世界に向け素晴らしい発言をしてくれました。人間の素晴らしさは助け合いと協力によって発揮されまると、ヒューマンエラーは必ず起きます。みんなで助け合うことで防げるはず。それぞれの行動を把握し、補い合い助け合うことが、安全と安心を生み出します。みんな間違っていないが、どの些細なエラーも補うこと、助け合うことにより解決するはず。そしてこの震災においても助け合うことが必要です。私たちは被災者に心を寄せ、できる限り手を差し伸べましょう。お互い様の心により、助け合いこそが必要とされていることです。ここにいる諏訪湖ロータリークラブのメンバーは、それぞれの仕事により社会に奉仕し、いただいている役職、保護司活動などをもって奉仕、また諏訪湖浄化やフードドライブ、商工会議所などの活動を通して、アイサーブのできるメンバーの集団です。そして、みんなで助け合いウィサーブを実施させていただくため、これらを理事会に諮っている最中です。被災者に贈るための募金を実施したいと思っています。フィリピンの大火災義援金支援に引き続きであり恐縮です。ご協力をお願いします。

令和6年1月11日(木)晴



諏訪大社参拝集合写真 撮影：御子柴広報委員長



会長・幹事 2024 年初仕事



大社お下げもの 初RCツグ奉仕の理想

◇幹事報告◇

幹事 望月 勉

【連絡事項】

1. 来週1/18の例会前に、平山隆勇会員による、健康診断がごさいます。11:30から、マリオさんの2Fで行いますので、ぜひ受診してください。尚、その後の例会に、篠原ガバナー補佐が、2/25のIM告知のためにいらっしやいます。
2. 本日、能登半島地震への義援金をお願いしておりますが、地区からも義援金の依頼が参りました。一人1000円以上で、できるだけ多くのお気持ちをとのことで、こちらについては来週の理事会に上程いたします。
3. IMと特別会員セミナーのご案内が参りました。会員の皆さんに出欠のFAXを送らせていただきましたが、本日出欠表を回しますので、この場で分かる方はご記入をお願いいたします。

4. レターボックスに、【年会費納入のお願い】を配布いたしました。納付書をお送りいたしますので、令和6年1月末日までにお納め頂きますようお願い致します。
【受領文書】月信、諏訪湖通信、バギオだより、R-ｸﾘｰの友

◆委員会報告◆

昨年のクリスマス例会で、皆様からLapLap市の大規模火災へのお見舞金10万円を頂きました。早速、12月22日に西澤会員に送金していただきました。火事のエリアは、マクタンロータリークラブから200m程の所です。皆様の温かいお気持ちをありがとうございます。
＜国際奉仕委員会 長崎政直副委員長＞



◆誕生日祝◆



小松孝弘会員 80歳 近江誠一会員 88歳
(不在: 高山巖会員 77歳 成山秀幸会員 49歳)

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
会員数	32人	利用人数	8人
出席対象	31人	今回の金額	15,000円
出席者数	16人	前回累計	255,000円
出席率	52%	累計	270,000円
前回修正出席率	%	目標額	60万円
		達成率	45%



投稿者の敬称 略

- 金子諏訪市長 本日は宜しくお願ひします。萩田均
- 1月で80才の大台に乗りました。喜んでいいのかな。1年元気で過ごしたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。 小松 孝弘
- 本日は金子市長様お忙しいところありがとうございました。本年もよろしくお願ひ致します。 北原 厚子
- 改めましてあけましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひします。諏訪市金子市長 お話楽しみにして居ます。よろしくお願ひします。 宮坂 英貴
- 本日、当社従業員が結婚を致しました。今後とも、会社として家族含めて幸せに成るよう精進して居ます。 五味 弾(来客者)

◆例会内容◆会長幹事担当例会

諏訪市長 金子ゆかり様卓話



本日は、お招きいただきまして、ありがとうございます。なかなか忙しく、本日2年ぶりということで、お話しさせていただきます。先ほど会長さんのお話にもありました通り、新年は大変なスタートとなりました。霧ヶ峰のリフトが諏訪市の会計で運営されており、私は元日の朝、リフトに乗りながら、雲の合間から初日の出を見ました。その後、色々訪問している時に、あの地震です。経験から、肌感覚で相当な地震だと思ひ、すぐに支援物資を確認し、仕事始めの4日に募金を受付できるよう、準備を進めました。6日に給水車が、昨日消防庁からの依頼で諏訪広域消防が出発いたしました。地震発生直後は水とエネルギーその次に食料そして薬や医療支援など、時間経過とともに必要なものが変わっていきます。そして必要な物を必要としている人へ届ける必要があります。そのため長野県は「チーム長野」として77市町村と県が一体となり、それぞれ出せる物をとりまとめ、今は主に羽咋市を支援しています。自治の基本原則として自分の命は自分で守ることがございます。超高齢化・少子化の中、消防団はまさにその役割を担う存在です。そして行政としてやるべきことは何か、お互いに理解していくことが必要だと思ひます。糸魚川構造線が諏訪湖の下を走っており、震度6以上の確率は半分以上で今回の地震を我がことのように考えなければと思ひます。さて昨年5月1日より私は3期目を迎えさせていただきます。5月3日に霧ヶ峰の火災があり、水源がないため、すぐに自衛隊派遣の依頼をいたしました。そして5月8日にコロナが5類に移行されました。諏訪市のコロナ対策は110億円を超えました。また、ウクライナやパレスチナでの戦争などにより、世界的経済不安が起きています。そして春闘で収入を上げ、世界との物価の差を埋める必要もございませう。地球温暖化、ごみ削減、人権保護など一人一人のレベルでできることをやり、主体的改革をやって参りたいと思っております。本来はもっと元氣の良いお話をさせていただきますたかたかたのですが、龍は雲を呼ぶと言ひます。雲を突き抜けて終わってみたら良い年になったと言ひえるよう頑張って参りますので、本年もどうぞよろしくお願ひ致します。諏訪湖ロータリークラブ様のご隆盛を祈念して居ります。